

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	子ども支援室 にこにこキッズ		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 1日		2026年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 29日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達単独運営であるため一日を通しての生活リズム、身辺自立に取り組みやすい	一日いる、毎日くる子が多いので個人の発達 の段階が把握しやすい	把握した児の様子を職員で共有し支援を統 一していく
2	発達支援室広いので運動遊びにも適している	興味持てるような進行職員のスキルアップ。 加配の対応支援のタイミングを大切に、離席 しない取り組み	離席しそうになる前に注目するものを明確 に声掛けをするなどテクニックの共有
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2025年10月開所でまだまだ基盤に弱さ がある	話し合いを持つようにしている	研修などの実施、支援の方向性の統一
2	発達支援室が広くて環境的に刺激になり離席 の原因になりやすい	環境の整備をし、玩具棚を移動するなどし、 今は○○する時間を明確にする	集中できる流れ取り組みを工夫や職員のス キルアップ
3	午後から保育園幼稚園お迎えの利用が多いの で、送迎が必須	園との連携はお迎え時にできている利点もあ る。 運転には緊張があるので職員の負担等考慮	無理のない送迎時間担当計画をする